



入力方向

1 0 6 1

秘	統計法に基づく基幹統計
農林水産省	農 林 業 構 造 統 計

2010年世界農林業センサス

農山村地域調査票 (農業集落用)

平成22年2月1日現在

基	本	指	標
都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落

:	:	:	:	:	:	:	:	:
---	---	---	---	---	---	---	---	---

数字の書き方記入例

間隔を開けて下さい

つなげて下さい

該当する場合点線を○で
囲んで下さい

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

①

②

【1】立地条件等

1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間

農業集落の中心地から最も近いDID(人口集中地区)の中心地までの**所要時間で該当するものひとつを○**で囲んで下さい。

「所要時間」は、農業集落の人がふだん利用する主な移動手段を利用した場合の時間です。

例えば

DIDの中心地にある施設が市役所で農業集落の方がふだん自動車で行く場合は、市役所まで自動車にかかる時間を選択します。

農業集落に最も近いDID
の中心地にある施設名

上記までの所要時間

15分未満

①

15分～30分未満

②

30分～1時間未満

③

1時間～1時間30分未満

④

1時間30分以上

⑤

【2】農業集落の概況

1 農業集落内の総戸数

農業集落内の総戸数について記入して下さい。

総 戸 数 (戸)					
:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:

総戸数とは、農家と農家以外の家を合計した戸数です。

2 総土地面積・耕地面積の状況

農業集落の**総土地面積、耕地面積を田、畑、樹園地別にha単位で記入**して下さい。

(単位: ha)

	面 積	前回面積
01 総土地面積	:	
02 耕地面積計	:	
03 田	:	
04 畑 (牧草地含む)	:	
05 樹園地	:	

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

この農業集落内において、過去1年間に「寄り合い」が開催されましたか。開催がある場合は「ある（回数）」欄に開催回数を記入し、寄り合いの議題について、該当するものすべてを○で囲んで下さい。

寄り合いの開催		寄り合いの議題は 何ですか	寄り 合 い の 議 題		
な し	あ る (回数)				
311	312		農業生産にかかる事項	313	①
①	・ ・ ・		農道・農業用排水路・ ため池の管理	314	①
	・ ・ ・		集落共有財産・ 共用施設の管理	315	①
	・ ・ ・		環境美化・自然環境の保全	316	①
	・ ・ ・		農業集落行事(祭り・ イベント等)の計画・推進	317	①
	・ ・ ・		農業集落内の福祉・厚生	318	①

農業集落の役員のみが集まる役員会
なども開催回数に含めます。
ただし、婦人会や子供会などのサー
クル的な組織の場合は含めません。

2 実行組合の有無

この農業集落には、実行組合がありますか。
該当するものひとつを○で囲んで下さい。

あ る	な い
321	322
①	②

地域により「実行組合」は
いろいろな呼び名で呼ばれています。

〇〇集落生産組合 ■■集落農事実行組合
△△集落農家組合 ☆☆農協〇〇支部
など

集落内の農業に関する総合的な調整を行う組織です。

3 地域資源の保全

この農業集落において、以下の地域資源（農地、森林、ため池など）がありますか。
全ての地域資源について「地域資源がある」場合、その地域資源を「保全している」、
「保全していない」のいずれかに○を付けて下さい。

また、「地域資源がない」場合は「地域資源がない」に○を付けて下さい。

		地域資源がある				地域資源が な い	
		保 全 し て い る		保 全 し て い な い			
		331	前回値	332	前回値	333	前回値
01	農 地	①		②		③	
02	森 林	①		②		③	
03	ため池・湖沼	①		②		③	
04	河川・水路	①		②		③	
05	農業用排水路	①		②		③	

2010 年世界農林業センサス 農山村地域調査

◇ 調査にご協力いただく皆様へ ◇

農林業センサスは「**農林業に関する国勢調査**」ともいえる調査です。

2010 年世界農林業センサス農山村地域調査は、全国の農業集落の地域資源や活動状況を調査し、農林業施策に必要な基礎資料の整備を目的とした重要な調査です。

調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

☆ 記入にあたって守っていただきたいこと ☆

この調査票は、**機械で直接読み取ります**ので、以下のことを守ってご記入下さい。

★ 調査票は折り曲げたり、汚さないで下さい。

★ 記入は**黒色の鉛筆**または、**シャープペンシル**で、下の図のように、**濃く、はっきりと**した文字で、**枠からはみ出さないよう**に記入して下さい。

枠内に…  はっきりと…  鉛筆で… 

★ 間違った場合は、消しゴムで消し跡が残らないよう、きれいに消して下さい。

お問い合わせ先

調査に関するお問い合わせは右記、調査員へおたずね下さい。

調査員氏名

電話番号

()

調査の約束

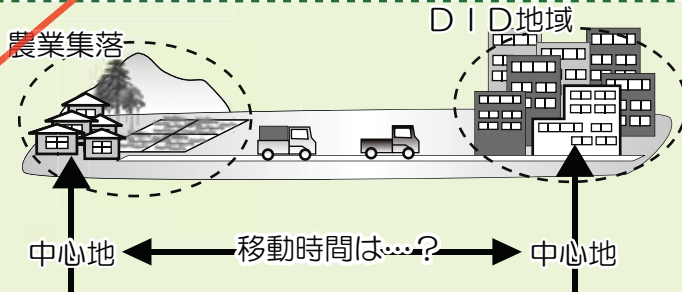
【1】立地条件等

1 最も近いDID(人口集中地区)までの所要時間

普段利用している交通手段(自動車、バス、列車など)を利用して、この集落の中心地からDID(人口集中地区)の中心地にある施設までかかる時間に、**あてはまるものひとつに○を付けて下さい。**

DIDとは…

平成 17 年に行われた「国勢調査」の結果を基に人口密度などの基準を満たした地域をいいます。



例：農家が利用する
集落集会所など

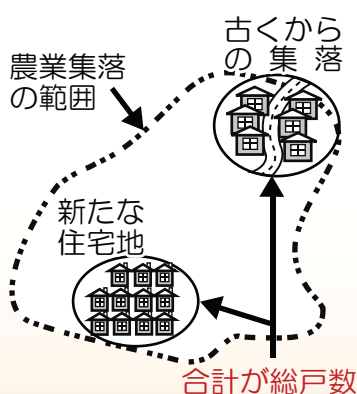
例：DID の中心にある施設
市区町村役場や
学校など公共機関

【2】農業集落の概況

1 農業集落内の総戸数

総戸数は、調査票配付時に併せてお示しした農業集落範囲の、**すべての戸数を記入します**。農業集落の範囲に**新たな住宅地**ができた場合も**含みます**。

ただし、土木工事の飯場や会社の寄宿舍など(準世帯)は総戸数には含めません。



2 総土地面積・耕地面積の状況

総土地面積、耕地面積は、総戸数同様に、この農業集落の範囲に含まれる、**すべての土地、田、畑、樹園地の面積を記入**して下さい。

なお、現在の面積は、平成 17 年に行った調査結果の「前回面積」欄から現在までに**変化した面積**を加味した面積となりますので参考として下さい。

裏面調査票にもご回答下さい

農業集落の「機能」や「資源」の維持について知るための問いです。

【3】農業集落内での活動状況

1 寄り合いの開催状況

「寄り合い」とは、下の2つを対象としています。

対象外の組織

自警団

子供会

婦人会

4Hクラブ

①「集落全体」についての寄り合い

○内容は…

集落の事業や行事などについて

例：道路の補修や清掃作業、集会所の改築、春祭り、体育祭、ごみ・資源回収、防災訓練 など

②「農業生産」についての寄り合い

○内容は…

農業生産について

例：生産調整、防除や草刈り等、共同作業の計画・実施、農業機械や出荷施設の整備計画 など

寄り合いの開催回数の考え方

①集落全体にかかる寄り合い

総会 2回 + 役員会 9回 = 合計 11回

②農業生産にかかる寄り合い

合計 13回 = 役員会 12回 + 総会 1回

①の会合（11回）+②の会合（13回）
合計 24回が開催回数となります。

寄り合いの議題の考え方

「農業生産にかかる事項」

生産調整、共同防除、農作業オペレータの調整、ほ場整備事業などに関する議題

「農道・農業用排水路・ため池の管理」

補修、草刈り、泥土げ、清掃などの維持管理に関する議題

「集落共有財産・共用施設の管理」

- ①集落共有財産とは
農業用施設、農業用機械、共有林 など
- ②集落共用施設とは
集会所、消防小屋、集落廃水処理施設 など

「農業集落内の福祉・厚生」

高齢者や子供を対象としたイベントの開催
高齢者宅への訪問や介助、健康教室、健康増進や減塩料理の講習会の実施 など

2 実行組合の有無

農業生産活動における最も基礎的な農家組織です。

農業生産にかかわる連絡・調整、活動など総合的な役割を行っている組織で、地域によって様々な名称があります。

○ 実行組合のさまざまな呼び名

○○集落生産組合
■■集落農事実行組合
△△集落農家組合
☆☆農協○○支部 など

集落内の農業に関する総合的な調整を行う組織です。

✕ 実行組合には入りません

○○出荷組合
△△がけり組合
■■酪農組合 など

収穫や集出荷等の一部の作業だけを受け持つ団体は含めません。

ご協力ありがとうございました
切り離して右側の調査票のみを提出して下さい

3 地域資源の保全

地域資源とは…

農山村地域はいろいろな地域資源により成り立っています。

農業集落内にある、農地、森林、ため池・湖沼、河川や水路を有形の地域資源としています。

具体的には

農地… 田、畑、樹園地、牧草地 など

森林… 人工林や自然林、里山 など

ため池・湖沼… かんがい用水のための池、ダム湖、天然の湖沼 など

河川・水路… 1級河川や2級河川、小川、運河など

農業用排水路… 集落のほ場周辺にある農業用の用水路と排水路をいいます。

地域資源の保全の考え方…

地域資源を農業集落の共有資源として、その保全、維持、向上を図るため、地域住民が主体となって取り組む行為とします。

自己の農林業生産活動のために、維持管理のみを行っている場合は除きます。

具体的には

農業集落の風景を守るための、農地の草刈りや草花の植栽。

きれいな水を守るための、濁水防止対策や休耕田を利用したビオトープの設置。

土砂崩れ防止や水源林確保のための植林

里山の保全

など